

2019 年度 慰安旅行

12月 14日(土)・15日(日)の二日間にわたり、慰安旅行に行ってきました。



今回は新幹線、サンダーバードを乗り継ぎ京都へ。初日のお昼は、ホテルグランヴィア京都でランチバイキングを頂きました。多彩なメニュー90分食べ放題で皆さん満腹になられた様子でした。

次に電車に乗り伏見稻荷大社に行きました。境内には朱塗りの社殿が建ち並び、トンネルの様に続く千本鳥居は本殿から山頂まで続いており初めて訪れた方は圧倒されたのではないかと思います。

私は頂上まで1時間半近くかけて往復しました。とても

大変な道のりでしたが、頂上からみる京都の景色はとても見晴らしが良かったです。



12月に観光ということもあり天候が心配されましたが、まだ紅葉もみられ良かったです。



一旦ホテルに戻り、京都タワー展望に行きました。京都を一望できる景色はまた絶景でした。その後京都の町を散策しながら夕食の祇園畠中へ行きました。

40年以上の歴史のある京都を代表する料亭旅館だそうです。

今回は舞妓さんを招いての宴会でお座敷遊び（金比羅船々）も体験し、大変盛り上りました。



一人ずつ舞妓さんと勝負、最初はなかなか勝つことができず苦戦していましたが、徐々に慣れてきて楽しむことができました。料理もズワイガニやアワビなど盛りだくさんで大変美味しかったです。普段見ることができない三味線に合わせた舞妓さんの踊りを間近で見たり、お座敷遊びなど初めて体験することができ貴重な時間を過ごすことができました。

二日目は、おたべ本館に京都銘菓生八つ橋作りの体験に行きました。工場見学もあり、出来たての生八つ橋を試食することもできました。体験では皮から作り、自分の好きな味や形にすることでき各々オリジナルの八つ橋を作ることができました。出来たてということもあり自分で作った初めての八つ橋はとても美味しく感じました。



次は歩いて近くにある東寺へ行きました。予想以上に大きくて立派なお寺でした。



一番の見所の五重塔は、間近で観るとすごい迫力で境内はとても広くあつという間に時間が過ぎていきました。

京都の歴史を少しでも感じることができとても良かったです。まだまだ京都には多くのお寺や神社があるのでいつか訪れてみたいなと思いました。

お昼は東寺近くのうなぎ屋「美登利」へ行き、名物のひつまぶしをいただきました。ウナギの骨せんべいも出てきてこちらもこうばしくて食感が良く美味しかったです。初めて食べるかたも多かったのではないでしょうか。

最後は少ない時間でしたが、各々京都駅周辺での自由時間を過ごしました。



今回の慰安旅行は京都ということもあり、ほとんど歩き移動で皆さん疲れたかと思います。冬の京都旅行でしたが、思いがけず紅葉も観ることができ満喫できたのではないでしょうか。皆さん本当にお疲れさまでした。

幹事 萩原